資料2

# 航空機運航のDX推進に向けた検討会の今後の進め方(予定)

今後の議論を踏まえながら以下のイメージで検討を実施。

## <u>フェーズ１：DX推進に対する共通認識構築、課題・要望の洗い出し</u>

＜第1回検討会：9月21日(火)＞
- 検討会の趣旨、現状認識、SWIMの概要(導入によるBefore & After)等を説明

※2回目以降は、検討会出席者からの取組発表、質疑・意見交換を実施
※データ共有・活用にあたっての課題、対応イメージを意識しながら進める。
※出席者との調整に応じて適宜追加開催も検討

＜第2回検討会：10月29日（金）＞　<u>←本日</u>
- (空港)デジタル情報を活用した空港運営効率化の取組

＜第3回検討会：11月9日（火）＞
- (運航者)デジタル情報を活用した航空機運航の効率化促進に関する取組

＜第4回検討会：11月19日（金）＞
- (新たな情報利活用者等)航空機運航に係るデジタル情報の活用構想について

≪個別ヒアリング：11～12月適宜実施≫
- 航空局取組に関する要望事項
- 各社での取組の方向性・取組実施における課題事項
- 分野連携が必要な課題の更なる深掘り

＜第5回検討会：12月15日（水）＞
- これまでの議論とヒアリング結果のまとめ

## <u>フェーズ2：DX推進に対する課題・要望の精査、対応方針の策定、実行</u>

＜年度内＞
- 聴取した意見を総括し、取組を加速させるために必要な方策案を整理した中間とりまとめの作成
  - ✓ SWIMの運用開始（2024年）に向けた仕込みとして、2021～2023年度でどのように取り組んでいくかも意識
  - ✓ 個別データの共有については、情報取り扱い等の方針を検討（セキュリティ・ガバナンス含む）

＜2022年度以降＞
- 今年度の議論を土台として、DX推進に関する方向性および進め方について検討会にて合意し、取組を継続